



ブシュロン、革新的なカプセルコレクション

「Quatre Sand Cuff」を発表



2025年9月、ブシュロンは新作カプセルコレクション「Quatre Sand Cuff (キャトル サンド カフ)」を発表いたします。ブシュロンは、メゾンを代表するアイコン的なジュエリーに斬新な素材や最先端技術を融合させた革新的なカプセルコレクションを2020年から継続的に発表しています。2020年の「Quatre Jean (キャトル ジーン)」、2021年の「Quatre Holographique (キャトル ホログラフィック)」、2022年の「Jack de Boucheron Ultime (ジャック ドゥ ブシュロン ウルティム)」、2023年の「Quatre Aluminium (キャトル アルミニウム)」、2024年の「Quatre 5D Memory (キャトル 5D メモリー)」に続き、今年はいコンコレクション「キャトル」を再解釈し、素材に砂を用いて、最先端の3Dプリント技術を採用することでモダンなジュエリーへ昇華させた「Quatre Sand Cuff (キャトル サンド カフ)」を発表します。

クリエイティブディレクターのクレール・ショワンヌは、ブラックサンド（黒砂）とイエローゴールドを大胆に組み合わせ、グラフィカルな美学が際立つカフブレスレットとバングルを生み出しました。身に着ける人の個性を引き立てる唯一無二のデザインとメゾンならではの革新性が融合し、クリエイティビティとスタイルを体現した全く新しい領域のジュエリーが誕生しました。



ジュエリーにおける革新性

1858年の創業以来、ブシュロンは常に時代の先を行くパイオニア精神をもつハイジュエラーとして知られてきました。クリエイティブディレクターのクレール・ショワン又は、創業者の時代よりメゾンに受け継がれる革新的なビジョンを体現したハイジュエリー〈カルト ブランシュ〉コレクションを通じて、従来の「プレシャス（価値ある、貴重なもの）」の定義に挑戦する斬新な素材や技術を導入した作品を継続的に発表しています。2020年以降、こうした独自の視点によって新たに誕生した革新的なカプセルコレクションを制作。デニム素材（2020年）、ホログラフィックコーティング技術（2021年）、産業廃棄物から生まれた再生素材「コファリット®」¹（2022年）、アルミニウム（2023年）、さらにはガラスと5Dメモリーテクノロジー²の融合（2024年）など、毎年新たな素材や技術を駆使したクリエイションを発表してきました。

1 コファリット®(Cofalit®)はEuroplasmaグループのブランドです。

2 サウサンプトン大学教授であり、SPhotonix社の最高科学責任者であるピーター・カザンスキー氏によって発明された超高速ナノ構造化技術です。

「サンド」—メゾンがジュエリーへ昇華させた素材

ブシュロンがサンド（砂）という素材に着目したのは、本コレクションが初の試みではありません。2015年のハイジュエリーコレクション「ブルー ドゥ ジョードプル」では、タール砂漠の砂をロッククリスタルのネックレスに閉じ込めました。さらに2024年のハイジュエリー〈カルト ブランシュ〉コレクション「OR BLEU (オル ブルー)」では、アイスランドの黒砂と荒々しい波に着想を得て、ネックレス、カフブレスレット、イヤリングを制作。それらは、金属のフレームやカプセルの中に閉じ込めるなどといった仕様を一切用いず、ブラックサンドそのものを固形化する最先端技術の採用によって実現しました。クレールはこの技術に強く関心を抱き、本コレクションでの「キャトル」のデザインへの応用に繋がりました。「キャトル」の代名詞である直線的かつグラフィカルなラインを、砂そのもので表現するというメゾンにとって新たな挑戦が始まりました。

次世代テクノロジーが導くデザイン革新

新作「Quatre Sand Cuff (キャトル サンド カフ)」の制作には、自動車・航空宇宙産業で用いられる3Dサンドプリンティング技術を応用しました。このプロセスでは、ポリマーバインダー（高分子接着剤）をミルフィーユのようにわずか1ミリほどの厚さに積層しながら砂に噴霧し、砂の粒子同士を接着します。これにより、砂の質感を保持しつつ、堅牢かつ耐久性に優れたジュエリー素材として美しく成形することに成功しました。この新たな審美的価値は、常に実験的でクリエイティブな精神を持つブシュロンならではの革新性の表現方法でもあります。

「キャトル サンド カフ」 作品詳細

本カプセルコレクションは、キャトルの美学を再定義しながら、技術的挑戦を超越することで誕生した7作品のセットで構成されています。ブラックサンドとイエローゴールドを用いた特大サイズの「クルド パリ」モチーフのブレスレット1点、小ぶりの同デザインのブレスレット2点、さらにセットを完成させる4点のブラッシュ仕上げのゴールドのバングル。重ね着けでも、それぞれ単独でも着用でき、自由なスタイリングを叶えます。ブラックサンドは、イエローゴールドの温かみと対照的なコントラストを強調し、「キャトル」にふさわしい大胆かつコンテンポラリーな魅力を際立たせます。

制作工程において極めて高度な技術を要したこのカプセルコレクション。まず、クリエイティブスタジオが3Dモデリングによって大胆なプロポーションを設計し、同時にキャトルを構成する4つのコードのうちのひとつである「クルド パリ」のデザイン特有の精緻なエッジを忠実に再現。ブラックサンドの各パーツは3Dプリントによって成形され、イエローゴールド製のバングルの構造に組み込まれます。バングルの内側のポリッシュ仕上げとエッジのブラッシュ仕上げはテクスチャーと光のコントラストを最大限に引き出し、ブラックの色調を安定させ、その美しさを長く維持するための特別なコーティングを施しました。さらに、バングルのクラスプはインビジブル仕様により、デザインの純粋な美しさと力強さを損なうことなく、メゾンの精緻なサヴォワール フェールを際立たせます。

なお、本コレクションの作品は、販売を予定しております。



「Quatre Sand Cuff (キャトル サンド カフ)」 (参考商品・ユニークピース)

(左：7点セットでの着用時 右：作品単体での着用時)

1858年にフレデリック・ブシュロンが創業し、一族によって4世代にわたり自由な精神とスタイルが継承されてきたブシュロン。パリ・ヴァンドーム広場にブティックを開いた最初のハイジュエラーとして、ブシュロンは一流のハイジュエリーと高級時計を象徴するメゾンとしての地位を確立してきました。自由で大胆な精神を持つブシュロンの唯一無二のスタイルは、世代を超えて受け継がれ、160年以上の歴史を誇ります。現在、ブシュロンは世界各国で90以上のブティックを展開し、国際的なラグジュアリーグループであるケリングに属しています。

お客様お問い合わせ先：ブシュロン クライアントサービス 0120-230-441

ブシュロン プレスオフィス：03-3562-8512 pressoffice.japan@boucheron.com